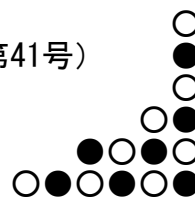


げんけん マンスリーレポート No. 2016-10 (第41号)

発信元 : 東京都市大学 原子力研究所
<http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/>
発信日 : 2016/10/7



こんにちは。原子力研究所です。

今回は、大学原子力実験施設連絡会について紹介します。北は北海道大学南は九州大学までの全国の原子力・放射線に関する学科・専攻の実験施設の運用状況について情報共有する連絡会で、毎年2回、日本原子力学会の年会・大会に合わせて会合が、また、7月頃に親睦を兼ねたシンポジウムが開催されています。原子炉施設や放射性同位元素取扱施設の管理を担当している者同士の情報交換の場として有効に活用しています。

★トピックス

- ・FAQ よくある質問のページを設置しました。
<http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/faq.html>

★利用実績(9月)

- ・放射線業務従事等登録数；業務従事者：44名、指定従事者：50名
- ・一時立入者数(のべ人数)：35名

★主なスケジュール

9月(実績)

※施設定期自主検査(7月から11月の間に実施)

- 1日(木) 所内・管理室会議
川崎市危機管理室 来所
- 2日(金) 川崎市立南菅小学校にて科学体験教室実施
- 8日(木) 大学原子力施設連絡会@日本原子力学会秋の大会(久留米)
- 21日(水) 原子力規制庁 巡視
- 29日(木) 所内・管理室会議

10月(予定)

※施設定期自主検査(7月から11月の間に実施)

- 26日(水) 所内・管理室会議
原子力規制庁 巡視
- 27日(木) 川崎市立長尾小学校にて科学体験教室実施
- 28日(金) 未来エネルギーシンポジウム@二子玉川
- 29日(土)~30日(日) 世田谷祭@SC

◆外部との共同研究/委託研究

<http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/renkei.html>

◆原研のスタッフ紹介

<http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/kanrishitsu3.html>

◆マンスリーレポートのバックナンバー

http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/back_no_MR.html

【げんけんのひとびと】

9/14(水)に原子力安全工学科の学生団体・閃源会の有志が福島高専(福島県いわき市)を訪問し、福島高専と福井高専の学生さんと意見交換会を行うにあたり、羽倉助教が引率として同席しました。

閃源会は独自の活動として、4年前から毎年夏休みに福島を訪問し、空間線量率の測定や、現地の婦人会の方々、福島大学の学生との意見交換を行い、その成果を学園祭にて報告するという取り組みを行っており、今回は同世代の高専生と行ったものです。住んでいる地域の異なるもの同士で震災についてともに考え、これからどのようにすべきかを考える貴重な機会になったようでした。

この成果は10/29-30の世田谷祭にて報告される予定です。

◇問合せ先

本配信内容についてのお問合せは、以下にお願いいたします。

原子力研究所 羽倉 nhagura[a]tcu. ac. jp

～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆

東京都市大学 原子力研究所 <http://atomsun2. atom. tcu. ac. jp/>

〒215-0013 神奈川県川崎市麻生区王禅寺971番地

TEL 044-966-6131

FAX 044-955-6071

★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★